



令和2年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和元年10月31日

上場会社名 株式会社 三東工業社 上場取引所 東
 コード番号 1788 URL http://santo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥田 克実
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 矢森 貞行 TEL 077-553-1111
 四半期報告書提出予定日 令和元年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年6月期第1四半期の業績（令和元年7月1日～令和元年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年6月期第1四半期	1,210	3.2	32	440.0	35	288.0	21	286.1
元年6月期第1四半期	1,172	7.9	5	207.9	9	146.0	5	296.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2年6月期第1四半期	31.55		—					
元年6月期第1四半期	8.17		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年6月期第1四半期	3,936	2,666	67.7
元年6月期	4,049	2,680	66.2

(参考) 自己資本 2年6月期第1四半期 2,666百万円 元年6月期 2,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2年6月期	—				
2年6月期（予想）		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

令和元年6月期の期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 記念配当10円00銭

3. 令和2年6月期の業績予想（令和元年7月1日～令和2年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,500	2.0	40	△29.7	50	△26.0	30	△26.8	43.77
通期	6,000	9.1	130	33.6	140	11.0	90	63.6	131.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2年6月期1Q	686,000株	元年6月期	686,000株
② 期末自己株式数	2年6月期1Q	559株	元年6月期	559株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2年6月期1Q	685,441株	元年6月期1Q	685,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費は一部の大型専門店が堅調なもの、小売業態全体では減少するなど、伸び悩みがみられ、民間設備投資や住宅投資、公共投資などもここにきて低水準ないし減少となり、景気の現状は緩やかな回復基調に減速感がみられます。

一方、建設業界につきましては、民間設備投資の指標である民間非居住用建築物着工床面積は、商業用が2か月ぶりに大幅減少したものの、サービス業用と鉱工業用がともに3か月連続かつ大幅に増加したため、3業用計では3か月連続で増加しておりますが、水準は前年に比べ大きく低下いたしました。

このような経済状況下、当社は現場力の強化、経費削減及びリスク管理の強化を重点的に取り組み、競争力を高める努力をしております。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,210百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益32百万円（前年同四半期比440.0%増）、経常利益35百万円（前年同四半期比288.0%増）、四半期純利益21百万円（前年同四半期比286.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①土木部門

土木部門の受注工事高は、1,680百万円（前年同四半期比123.9%増）となり、完成工事高844百万円（前年同四半期比22.0%増）、セグメント利益8百万円（前年同四半期はセグメント損失14百万円）となりました。

②建築部門

建築部門の受注工事高は、188百万円（前年同四半期比65.0%減）となり、完成工事高356百万円（前年同四半期比24.1%減）、セグメント利益17百万円（前年同四半期比28.1%増）となりました。

③不動産部門

不動産部門の売上高は8百万円（前年同四半期比17.7%減）、セグメント利益6百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,854百万円となり、前事業年度末に比べ100百万円減少いたしました。これは主に現金預金が259百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,081百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は3,936百万円となり、前事業年度末に比べ113百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は1,206百万円となり、前事業年度末に比べ137百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が140百万円減少したことによるものであります。固定負債は63百万円となり、前事業年度末と比べ37百万円増加いたしました。これは主にその他が38百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,269百万円となり、前事業年度末に比べ99百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,666百万円となり、前事業年度末に比べ13百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.7%（前事業年度末は66.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、令和元年8月9日に公表しました第2四半期累計期間および通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和元年6月30日)	当第1四半期会計期間 (令和元年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,379,262	1,119,904
受取手形・完成工事未収入金等	1,294,684	1,431,315
販売用不動産	202,336	202,336
その他	78,414	100,510
流動資産合計	2,954,699	2,854,067
固定資産		
有形固定資産		
土地	384,432	384,432
その他（純額）	377,204	364,823
有形固定資産合計	761,636	749,255
無形固定資産		
その他	24,046	25,556
無形固定資産合計	24,046	25,556
投資その他の資産		
投資有価証券	194,062	192,248
その他	162,514	162,558
貸倒引当金	△47,628	△47,628
投資その他の資産合計	308,948	307,179
固定資産合計	1,094,631	1,081,990
資産合計	4,049,330	3,936,058
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	977,781	837,726
未払法人税等	22,820	16,799
未成工事受入金	157,282	273,561
完成工事補償引当金	17,800	12,300
その他	167,674	65,825
流動負債合計	1,343,359	1,206,212
固定負債		
繰延税金負債	8,202	7,690
その他	17,224	55,560
固定負債合計	25,427	63,251
負債合計	1,368,787	1,269,463

（単位：千円）

	前事業年度 (令和元年6月30日)	当第1四半期会計期間 (令和元年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	849,500	849,500
資本剰余金	625,900	625,900
利益剰余金	1,149,608	1,136,961
自己株式	△801	△801
株主資本合計	2,624,207	2,611,560
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56,336	55,034
評価・換算差額等合計	56,336	55,034
純資産合計	2,680,543	2,666,595
負債純資産合計	4,049,330	3,936,058

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成30年7月1日 至平成30年9月30日）	当第1四半期累計期間 （自令和元年7月1日 至令和元年9月30日）
売上高		
完成工事高	1,162,099	1,201,177
不動産事業等売上高	10,842	8,923
売上高合計	1,172,942	1,210,100
売上原価		
完成工事原価	1,082,097	1,084,682
不動産事業等売上原価	4,376	2,825
売上原価合計	1,086,474	1,087,507
売上総利益		
完成工事総利益	80,002	116,494
不動産事業等総利益	6,465	6,097
売上総利益合計	86,467	122,592
販売費及び一般管理費	80,521	90,481
営業利益	5,946	32,111
営業外収益		
受取利息	7	31
受取配当金	151	140
経営指導料	2,507	3,298
雑収入	579	342
営業外収益合計	3,246	3,812
営業外費用		
支払保証料	66	669
雑損失	40	—
営業外費用合計	106	669
経常利益	9,086	35,254
税引前四半期純利益	9,086	35,254
法人税等	3,485	13,630
四半期純利益	5,601	21,624

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。